

# 第39期報告書

平成20年1月21日～平成21年1月20日



株式会社サガミチェーン

# 会社の概要 (平成21年1月20日現在)

商 号	株式会社サガミチェーン
設立年月日	昭和45年3月4日
資本金	6,303,521,149円
従業員数	675名
本社	名古屋市守山区森孝一丁目1709番地
店舗数	177店
グループ企業	株式会社ディー・ディー・エー 株式会社サガミサービス 株式会社エー・エス・サガミ 上海盛賀美餐飲有限公司

## 企業集団の主要な事業内容

当社グループは、和食麺類の「サガミ」のほか、セルフサービス方式の「どんどん庵」、麺類店の「あいそ家」、日本料理の「さがみ庭」、あんかけスパゲティの「DONDONあん」、炭焼ハンバーグ&ステーキの「OVER JOY」、石窯パン工房「Bon Pana」および中国における麺類店「盛賀美」を運営することを主要な事業としております。



▲ サガミ



▲ あいそ家

# 株主の皆さまへ



株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、当社の事業運営につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび当社第39期決算（平成20年1月21日から平成21年1月20日まで）を終了いたしましたので、ここに営業の概況と主要項目についてご報告申し上げます。

なお、期末配当金につきましては、誠に遺憾ながら無配とさせていただきました。

株主の皆さまには大変なご迷惑をおかけすることとなりましたが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

平成21年4月

代表取締役社長 小塚 照 男

# 事業の概況

## 1. 企業集団の営業の経過および成果

当連結会計年度のわが国経済は、2月の寒波や食品事故に加え、5月には原油価格や資源価格の高騰等により個人消費は低迷し、下期には米国に端を発した金融不安が予想を超えた速さ・規模で拡大しており、株式や為替の異常相場や外需の落ち込み等により、日本経済は景気後退局面を迎えることとなりました。このように、当社を取り巻く環境は年初には想像しえないほど激動の一年となりました。

外食産業におきましては、縮小が続く市場規模が底打ちし好転の兆しが見られたものの、生活防衛意識の高まりを背景に食の内部化・外食離れが顕在化し、雇用不安も相まって三期ぶりに市場規模が縮小する様相を呈しております。

このような環境のもと、当社グループは、劇的に変化する環境に対応すべく配送形態の見直しや中途採用の抑制、設備投資計画の凍結等の経費削減計画を策定して全社を挙げて取り組んでまいりました。

当連結会計年度の売上高は25,582百万円（前連結会計年度比3.3%減）、経常利益は227百万円（前連結会計年度比51.4%減）となりましたが、特別損失の発生（650百万円）により、当期純損失549百万円（前連結会計年度は157百万円の当期純損失）を計上することとなりました。

### (1) 各事業部門の概況

#### 外食事業

##### ①和食麺類部門

サガミの店名で親しまれております和食麺類部門の売上高は21,516百万円（前連結会計年度比4.6%減）となり、連結売上高の84.1%を占め、引き続き当社の主力部門として位置づけられております。

営業面では、主力商品である麺類に旬の素材を組み合わせた商品の充実や、外部スイーツ専門家を招いたデザートのリニューアル等のメニュー政策に加え、「旬を楽しむ広島産かきづくし」、「素材厳選 鹿児島県大隅産 うなぎ」、「素材厳選 活じめ寒ぶり」等の料理フェアを実施いたしました。また、「東証一部上場10周年 大感謝祭」、「春の大感謝祭 新メニュー登場」、「歳末大感謝祭」等の全店販売促進企画も積極的に展開してまいりました。

## 事業部門別連結売上高

事業部門別		期 別		第 38 期		前年同期比
		区 分		売 上 高	構 成 比	
外 食 事 業	和 食 麵 類 部 門	千円 21,516,878	% 84.1	千円 22,560,217	% 85.3	- 4.6
	ど ん ど ん 庵 部 門	2,605,113	10.2	2,542,382	9.6	+ 2.5
	そ の 他 の 部 門	1,397,159	5.5	1,300,553	4.9	+ 7.4
そ の 他 の 事 業		63,017	0.2	56,981	0.2	+ 10.6
合 計		25,582,168	100.0	26,460,135	100.0	- 3.3

しかしながら、食の内部化や外食離れ等の影響により、既存店売上高は前連結会計年度比3.1%減、既存店客数は前連結会計年度比5.4%減となりました。

店舗関係では、新規出店を岐阜県下に1店舗（瑞浪中央店）開店し、閉鎖は5店舗（松阪店、練馬関町店、四日市日永店、豊橋店、白子店）であります。

これにより、店舗数は168店舗となりました。

### ② どんどん庵部門

セルフサービス方式のどんどん庵部門の売上高は2,605百万円（前連結会計年度比2.5%増）となりました。

営業面では、全店販売促進企画「どんどん庵祭り」を3回実施いたしました。

店舗関係では、新規出店を愛知県下に1店舗（直営 三好インター店）、岐阜県下に1店舗（直営 大垣北店）開店し、閉鎖は5店舗（直営 多治見店、藤が丘店、小牧田縣店、FC 小木店、野立店）であります。

また、猪子石店、葵町店、一宮千秋店を直営からFCに変更しました。  
これにより、直営店舗数は25店舗、FC店舗数は57店舗となりました。

### ③その他の部門

その他の部門の売上高は1,397百万円（前連結会計年度比7.4%増）となりました。

店舗関係では、新規出店を中国上海市に盛賀美を1店舗（中山公園店）、愛知県下に、あいそ家1店舗（城山店）を開店したほか、じゅうはち家1店舗を新規業態の炭焼ハンバーグ&ステーキのOVER JOY（木場店）に、あいそ家1店舗をベーカリーショップのBon Pana（春日井店）に、それぞれ業態転換いたしました。

また、店舗の閉鎖は盛賀美1店（錦華店）、じゅうはち家1店舗（鳴海店）、さがみ庭1店舗（静岡瀬名店）、DONDONあん1店舗（中経ビルB1店）であります。

これにより、店舗数は、あいそ家4店舗、さがみ庭2店舗、盛賀美4店舗、DONDONあん3店舗（FC1店舗）、Bon Pana2店舗、OVER JOY 1店舗となりました。

### その他の事業

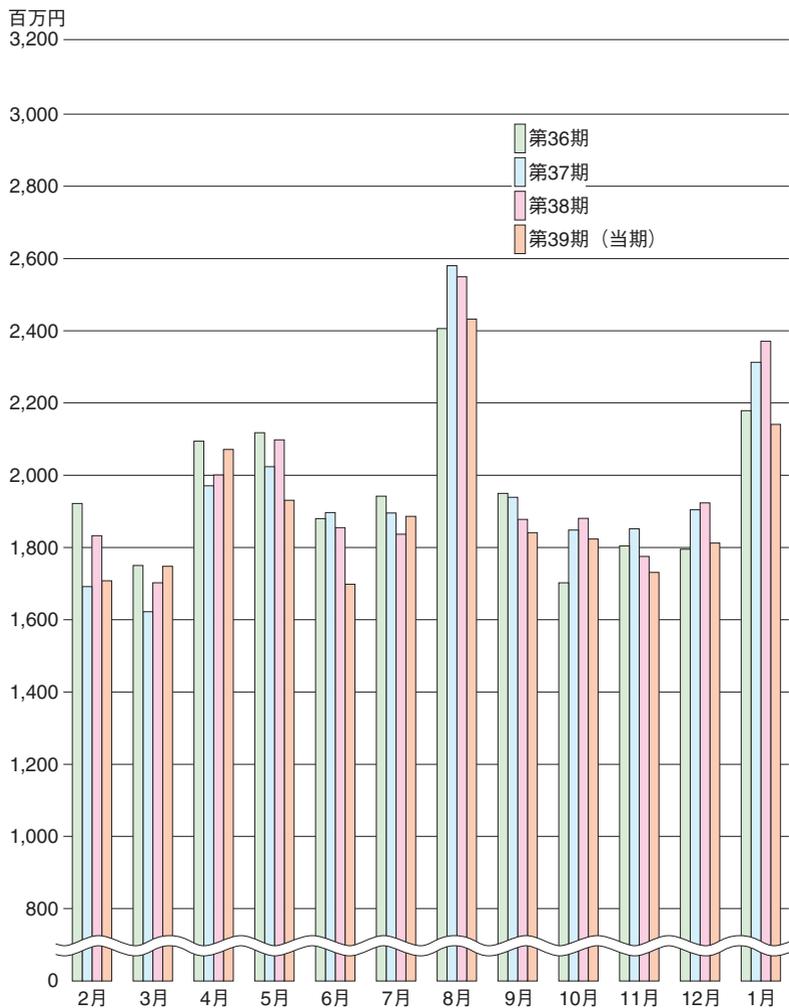
保険サービス・メンテナンスサービス部門

保険サービス・メンテナンスサービス部門の売上高は63百万円（前連結会計年度比10.6%増）となりました。

### (2) 月次推移

当社の売上高を月次で見ますと、3月、4月は価格改定の効果もあり、堅調に推移いたしましたが、5月以降は原油価格の高騰等の影響による個人消費の低迷により前年比マイナスの月が続きました。

## 当社月別売上高の推移



### (3) 損益状況

損益面では、営業利益は前連結会計年度比32.5%減の267百万円、経常利益は前連結会計年度比51.4%減の227百万円となりました。経費削減計画等により、販売費及び一般管理費を前連結会計年度比401百万円削減いたしました。既存店売上高が前年を下回ったことに加え、特別損失の発生（650百万円）もあり、当期純損失549百万円（前連結会計年度は157百万円の純損失）を計上することとなりました。

### (4) 財政状態

当連結会計年度末総資産は、19,800百万円と前連結会計年度末に比べ、998百万円の減少となりました。これは、主として有形固定資産及び投資有価証券の減少によるものであります。純資産は、繰越利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の減少などにより、前連結会計年度末比797百万円減少し、14,274百万円となりました。

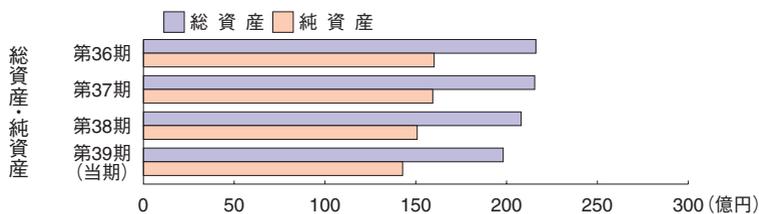
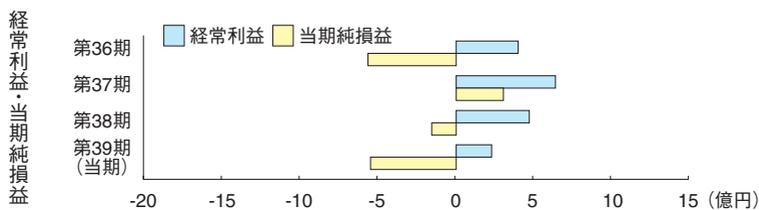
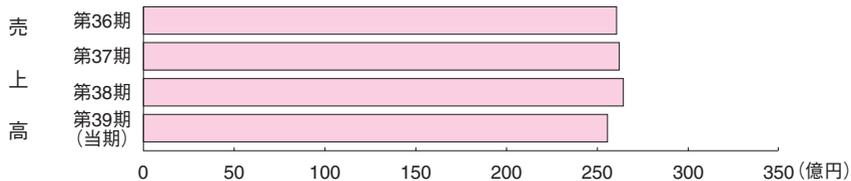
## 2. 企業集団の次期見通し

今後のわが国経済は、内需と外需の落ち込みに加え、深刻化する雇用問題等により先行きに対する不透明感を拭い去ることはできません。また、株式や為替の異常相場や可処分所得の減額は、家計に多大な影響をもたらす一層、個人消費が低迷する可能性をはらんでおります。

外食産業におきましても、生活防衛による外食機会の減少や利用動機の変化等により、大変厳しい環境になるものと予想されます。

当社グループといたしましては、かかる環境の中で、「営業店の活性化」をテーマに「①環境変化への対応」「②個店の現場力・営業力の向上」「③中長期的な視点に立った政策・戦略」を推進してまいります。また、先行きに不透明感が増す時代だからこそ、食堂業の基本を忘れずに、味はもちろんのこと、サービス、品質、価格の再構築をし、食材への安全性にも配慮し、お客様に「美味しかった。また来るよ。」と声をかけて頂ける店作りを目指してまいります。

## 企業集団の営業成績および財産の状況の推移



# 連結貸借対照表 (平成21年1月20日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>4,621,239</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>3,091,121</b>
現金及び預金	3,802,558	支払手形及び買掛金	690,754
受取手形及び売掛金	81,741	短期借入金	220,000
有価証券	210,555	一年以内返済長期借入金	511,272
たな卸資産	237,257	一年以内償還社債	10,000
繰延税金資産	109,971	未払金	1,201,991
その他	179,162	未払法人税等	103,139
貸倒引当金	△ 8	賞与引当金	50,823
<b>固 定 資 産</b>	<b>15,179,427</b>	その他	303,140
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>10,839,844</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>2,434,634</b>
建物及び構築物	3,612,019	社 債	1,000,000
機械装置及び運搬具	349,158	長期借入金	1,193,800
器具及び備品	104,535	長期未払金	142,830
土地	6,772,891	退職給付引当金	6,442
建設仮勘定	1,239	預り保証金	91,562
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>136,423</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>5,525,756</b>
借地権	98,722	<b>純 資 産 の 部</b>	
その他	37,700	<b>株 主 資 本</b>	<b>14,406,735</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>4,203,160</b>	資 本 金	6,303,521
投資有価証券	1,387,972	資 本 剩 余 金	7,256,905
長期貸付金	190,771	利 益 剩 余 金	1,402,844
長期差入保証金	2,310,277	自 己 株 式	△ 556,535
繰延税金資産	104,557	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>△ 146,004</b>
その他	282,277	その他有価証券評価差額金	△ 123,608
貸倒引当金	△ 72,696	為替換算調整勘定	△ 22,395
<b>資 産 合 計</b>	<b>19,800,667</b>	<b>少 数 株 主 持 分</b>	<b>14,179</b>
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>14,274,910</b>
		<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>19,800,667</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結損益計算書

(平成20年1月21日から  
平成21年1月20日まで)

(単位 千円)

科 目	金	額
売上高		25,582,168
売上原価		7,611,442
売上総利益		17,970,725
販売費及び一般管理費		17,703,554
営業利益		267,171
営業外収益		
受取利息・配当金	31,885	
雑益	106,018	137,904
営業外費用		
支払利息	35,847	
持分法による投資損失	85,279	
雑損失	56,321	177,447
経常利益		227,628
特別利益		
固定資産売却益	9,376	
貸倒引当金戻入益	11,706	
関係会社株式売却益	28,124	
営業権譲渡益	12,380	
役員保険解約益	7,196	
その他の特別利益	8,952	77,737
特別損失		
固定資産売却損	30	
固定資産除却損	60,890	
投資有価証券売却損	1,415	
投資有価証券評価損	227,930	
減損損失	306,860	
過年度保証金償却額	14,858	
店舗閉鎖損失	33,119	
その他の特別損失	5,700	650,804
税金等調整前当期純損失		345,438
法人税、住民税及び事業税		133,889
法人税等調整額		67,769
少数株主利益		2,855
当期純損失		549,952

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 連結株主資本等変動計算書 (平成20年1月21日から平成21年1月20日まで)

(単位 千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
平成20年1月20日残高	6,303,521	7,256,905	2,121,923	△ 544,500	15,137,848
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 207,460		△ 207,460
当期純損失			△ 549,952		△ 549,952
自己株式の取得				△ 12,034	△ 12,034
持分法適用会社の減少に伴う剰余金の増加額			38,334		38,334
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					—
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△ 719,078	△ 12,034	△ 731,113
平成21年1月20日残高	6,303,521	7,256,905	1,402,844	△ 556,535	14,406,735

	評価・換算差額等			少数株主分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成20年1月20日残高	△ 93,517	12,838	△ 80,678	15,045	15,072,215
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			—		△ 207,460
当期純損失			—		△ 549,952
自己株式の取得			—		△ 12,034
持分法適用会社の減少に伴う剰余金の増加額			—		38,334
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△ 30,090	△ 35,234	△ 65,325	△ 866	△ 66,191
連結会計年度中の変動額合計	△ 30,090	△ 35,234	△ 65,325	△ 866	△ 797,304
平成21年1月20日残高	△ 123,608	△ 22,395	△ 146,004	14,179	14,274,910

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 貸借対照表 (平成21年1月20日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>4,196,958</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>2,492,870</b>
現金及び預金	3,452,333	買掛金	611,822
有価証券	85,515	一年以内返済長期借入金	426,272
商品・製品	210,555	未払金	1,042,858
原材料	54,412	未払法人税等	87,548
貯蔵材	134,059	未払費用	146,410
前払費用	23,991	預り金	131,491
未収収益	84,574	賞与引当金	42,471
繰延税金資産	804	その他の	3,995
その他の資産	98,977	<b>固 定 負 債</b>	<b>2,324,619</b>
	51,734	社債	1,000,000
<b>固 定 資 産</b>	<b>14,631,119</b>	長期借入金	1,193,800
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>10,192,176</b>	長期未払金	99,257
建物	2,751,174	預り保証金	31,562
構築物	387,509	<b>負 債 合 計</b>	<b>4,817,489</b>
機械装置	316,670		
車両運搬具	327		
器具及び備品	73,002		
土地	6,663,332		
建設仮勘定	159		
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>130,731</b>		
地権	97,434		
電話加入権	19,203		
ソフトウェア	4,482		
施設利用権	9,610		
<b>投 資 其 他 の 資 産</b>	<b>4,308,212</b>		
投資有価証券	1,387,972		
関係会社株	452,500		
長期貸付金	12,527		
長期差入保証金	127,717		
長期前払費用	2,107,753		
繰延税金資産	94,213		
その他の資産	68,626		
貸倒引当金	129,597		
	△ 72,696		
<b>資 産 合 計</b>	<b>18,828,078</b>		
		<b>純 資 産 の 部</b>	
		株 主 資 本	14,134,196
		資 本 金	6,303,521
		資 本 剰 余 金	7,256,905
		資 本 準 備 金	7,255,780
		その他資本準備金	1,124
		利 益 剰 余 金	1,130,306
		利 益 準 備 金	378,933
		その他利益剰余金	751,372
		固定資産圧縮積立金	13,642
		別 途 積 立 金	1,176,500
		繰越利益剰余金	△ 438,769
		自 己 株 式	△ 556,535
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 123,608
		その他有価証券評価差額金	△ 123,608
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>14,010,588</b>
		<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>18,828,078</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書 (平成20年1月21日から 平成21年1月20日まで)

(単位 千円)

科 目	金	額
売 上 高		22,821,369
売 上 原 価		6,500,072
売 上 総 利 益		16,321,296
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		16,156,774
営 業 利 益		164,522
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 ・ 配 当 金	29,865	
雑 益	103,800	133,666
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	31,533	
雑 損	56,314	87,847
経 常 利 益		210,340
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	9,058	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	10,957	
役 員 保 険 解 約 益	7,196	
そ の 他 の 特 別 利 益	8,000	35,212
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	48,555	
減 損 損 失	260,251	
投 資 有 価 証 券 売 却 損	1,415	
関 係 会 社 株 式 売 却 損	3,240	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	227,930	
過 年 度 保 証 金 償 却 額	14,858	
店 舗 閉 鎖 損 失	12,649	
そ の 他 の 特 別 損 失	5,700	574,600
税 引 前 当 期 純 損 失		329,047
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		101,359
法 人 税 等 調 整 額		71,236
当 期 純 損 失		501,643

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 株主資本等変動計算書 (平成20年1月21日から平成21年1月20日まで)

(単位 千円)

	株 主 資 本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
平成20年1月20日残高	6,303,521	7,255,780	1,124	7,256,905	378,933	13,642	1,176,500	270,335	1,839,410
事業年度中の変動額									
剰余金の配当				—				△ 207,460	△ 207,460
当期純損失				—				△ 501,643	△ 501,643
自己株式の取得				—					—
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)				—					—
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	—	—	—	△ 709,104	△ 709,104
平成21年1月20日残高	6,303,521	7,255,780	1,124	7,256,905	378,933	13,642	1,176,500	△ 438,769	1,130,306

	株 主 資 本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
平成20年1月20日残高	△ 544,500	14,855,336	△ 93,525	14,761,810
事業年度中の変動額				
剰余金の配当		△ 207,460		△ 207,460
当期純損失		△ 501,643		△ 501,643
自己株式の取得	△ 12,034	△ 12,034		△ 12,034
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)		—	△ 30,083	△ 30,083
事業年度中の変動額合計	△ 12,034	△ 721,139	△ 30,083	△ 751,222
平成21年1月20日残高	△ 556,535	14,134,196	△ 123,608	14,010,588

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 役員 (平成21年1月20日現在)

代表取締役社長	眞鍋洋治
代表取締役専務	小塚照男
常務取締役	畑和夫
取締役	伊垣政利
取締役	山田清純
取締役	大西尚真
取締役	長屋昇
取締役	鎌田敏行
取締役	伊藤修二
常勤監査役	鹿嶋敏治
常勤監査役	藤井博規
監査役	内藤巧
監査役	井口浩治
監査役	織田義憲

(注) 監査役藤井博規、井口浩治および織田義憲の各氏は、会社法第2条第16号および第335条第3項に定める社外監査役であります。

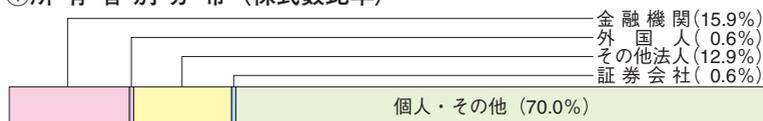
# 株式の状況 (平成21年1月20日現在)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 発行可能株式総数 | 74,630,000株 |
| 2. 発行済株式総数  | 24,972,784株 |
| 3. 株主数      | 12,593名     |
| 4. 大株主      |             |

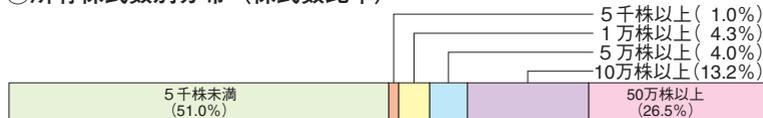
株主名	持株数	議決権比率
昭和産業株式会社	999 千株	4.1 %
北村昌夫	845	3.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	833	3.4
岩月康之	817	3.4
大嶋つき子	750	3.1
株式会社愛知銀行	749	3.1
サガミ共栄会	544	2.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	504	2.1
栗本美子	460	1.9
第一生命保険相互会社	399	1.7

5. 当事業年度末日における自己株式の種類および数  
 普通株式 577,166株
6. 株式分布状況

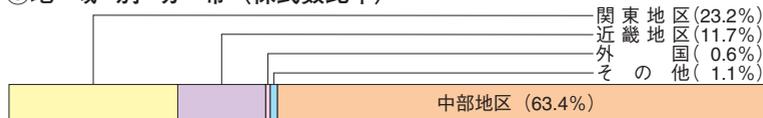
## ①所有者別分布(株式数比率)



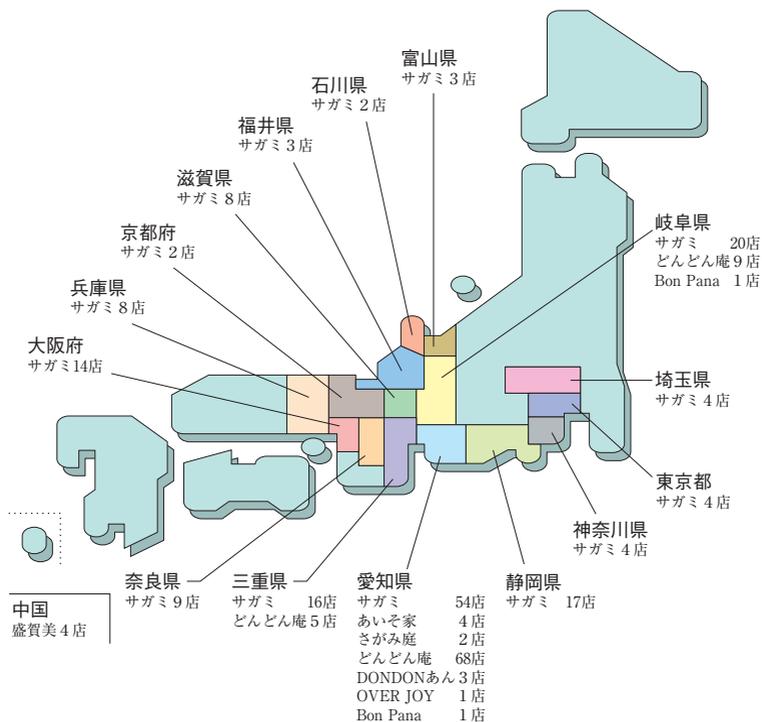
## ②所有株式数別分布(株式数比率)



## ③地域別分布(株式数比率)



# 都道府県別店舗分布 (平成21年 1月20日現在)



## 新規店舗一覧 (平成20年 1月21日から平成21年 1月20日まで)

※業態転換を含みます。

### ■愛知県

【あいそ家】	1店舗	城山店
【どんどん庵】	1店舗	三好インター店
【Bon Pana】	1店舗	春日井店
【OVER JOY】	1店舗	木場店

### ■岐阜県

【サガミ】	1店舗	瑞浪中央店
【どんどん庵】	1店舗	大垣北店
■中国		
【盛賀美】	1店舗	中山公園店

# 株主メモ

事業年度	1月21日から翌年1月20日まで
定時株主総会	毎年4月中旬
配当金受領株主確定日	期末配当金 毎年1月20日 中間配当金 毎年7月20日
基準日	定時株主総会関係 毎年1月20日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公告方法	電子公告(当社インターネットホームページに掲載) 事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部
株主優待制度	1,000株以上の株主様に対し、15,000円相当(消費税を含む)の株主優待食事券を年2回(年間30,000円相当)贈呈いたします。
インターネット ホームページ	<a href="http://www.sagami.co.jp/">http://www.sagami.co.jp/</a>

(ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則として、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



# 株式会社サガミチェーン

〒463-8535 名古屋市守山区森孝一丁目1709番地

電話 (052) 771-2126



再生紙を使用しております